

プランクトン調査結果のお知らせ

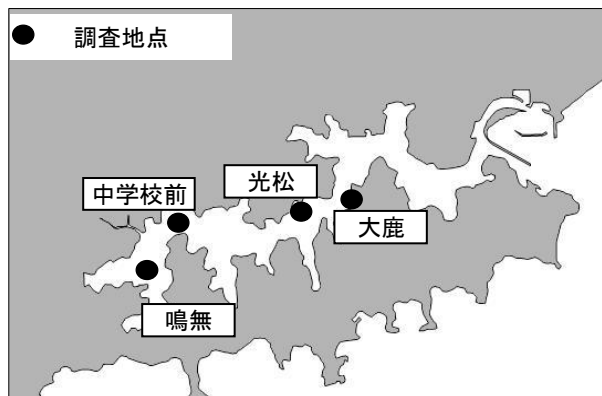
本日、午前10時から浦ノ内湾のプランクトン調査を実施しましたので、結果をお知らせします。

検鏡の結果、魚類に対して有害なカレニア・ミキモイが最高で1 cell/mL、ケラチウム属が最高で10 cells/mL確認されました。また、麻痺性貝毒原因種であるアレキサンドリウム属が最高で2 cells/mL確認されました。

海や養殖魚、貝類の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。

プランクトン(cells/mL)

		カレニア・ミキモイ	ケラチウム属	アレキサンドリウム属
鳴無	2m	0	3	0
	5m	0	5	0
	8m	0	0	0
中学校前	2m	0	10	0
	5m	1	2	0
	11m	0	0	0
光松	2m	0	1	0
	5m	0	5	0
	16m	0	0	0
大鹿	2m	0	1	2
	5m	0	1	0
	15.5m	0	0	0



漁業被害が想定される細胞密度

- ・カレニア・ミキモイ：
数百～数千cells/ml(魚類等のへい死)
- ・ケラチウム属：100 cells/ml(餌食いの悪化)

「環境調査結果のお知らせ」はホームページ及びNABRASでもご覧いただけます。

ホームページ：<https://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/040409/akashiojoho.html>
NABRAS：https://kmi-nabras.pref.kochi.lg.jp/red_tide.html